



議会だより

2016

# よししか

第40号



## 有機茶でまちづくり



吉賀町柿木村白谷地内

・ 1 回定例会・主な議案・主な条例改正	… 2 頁	・ 議案の議決結果確認表	… 9 ～ 10 頁
・ 28 年度当初予算	… 3 頁	・ 一般質問	… 10 ～ 14 頁
・ 主な質疑(第 1 回定例会)・臨時会	… 4～6 頁	・ 発議・陳情・委員会報告	… 15 頁
・ 全員協議会	… 7～8 頁	・ 編集後記	… 16 頁

## 平成28年度 第1回定例会

平成28年度第1回定例会が3月7日から23日までの17日間開催され、報告案件1件、議案42件、陳情1件、発議2件を審議しました。  
9名が一般質問に立ち、町政の課題について議論をたたかわしました。

### 主な議案

- 1) 平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）外6議案
- 2) 平成27年度一般会計補正予算（第7号）
- 3) 鹿足郡事務組合規約の変更
- 4) 吉賀町過疎地域自立促進計画の策定外1議案
- 5) 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定外2議案
- 6) 吉賀町課設置条例の一部を改正する条例外16議案
- 7) 吉賀町一時保育事業実施条例を廃止する条例外1議案
- 8) 平成28年度吉賀町興学資金基金特別会計予算外7議案
- 9) 平成28年度吉賀町一般会計予算

### 主な条例改正

- ・吉賀町行政不服審査会条例の制定
- ・吉賀町行政不服審査関係手数料条例の制定
- ・吉賀町農地環境整備事業分担金徴収条例の制定
- ・吉賀町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償支給条例の一部を改正
- ・吉賀町非常勤特別職の報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町税条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町ゴミの収集及び処分に関する条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町営住宅条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町高齢者いきいき町づくり計画策定委員会条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町介護保険条例の一部を改正する条例
- ・吉賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準定める条例の一部を改正する条例について
- ・吉賀町歯科診療所条例を廃止する条例

## 【平成28年度当初予算】

一般会計	65億2,715万円	特別会計	28億4,438万円
昨年度当初予算	69億7,202万円	昨年度当初予算	32億9,924万円

## 【歳入】

## 平成28年度当初予算の主要事業

(単位:千円)

目名等	予算額	概要
町民税等	528,027	普通税(町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税他) 目的税(入湯税)
地方交付税 (臨時財政対策債含む)	3,230,816	臨時財政対策債(130,678)
基金繰入金	588,182	
町債	735,000	主な内訳 過疎債(620,500) 合併特例事業債(45,400)

## 【歳出】

(単位:千円)

事業名等	予算額	概要
吉賀町版地方創生事業費	82,211	安心して働ける「しごと」をつくる
	163,788	「結婚」「出産」「子育て」の希望をかなえる
	63,931	新しい「ひとの流れ」をつくる
	391,364	「協働と連携」により住みよいまちをつくる
低所得の高齢者向けの給付金事業費	41,293	低所得の高齢者向けの給付金の支給
低所得の障がい・遺族基礎年金受給者向け給付金事業費	3,894	低所得の障がい・遺族基礎年金受給者向けの給付金の支給
社会福祉協議会補助金	45,125	社会福祉協議会補助金運営費等の補助金
地域生活支援事業費	19,414	社会福祉協議会、NPO法人が行う相談支援業務の委託料等
施設型保育給付事業費	253,024	保育所運営費負担金及び法人保育所運営費補助金等
地域医療確保緊急対策事業補助金	237,334	六日市病院支援計画に基づく補助
農地環境整備事業費	21,000	土地改良事業計画に基づき立河内圃場整備事業を実施
林道維持管理費	14,486	林道の除草工事及び維持補修工事費等
橋梁維持管理費	70,000	橋梁の計画的な維持管理と長寿命化の推進
住宅管理費	19,932	公営住宅にかかる維持補修工事費
公営住宅等整備事業費	108,460	とびのこ山、沢田団地の設計及び建設工事費等
消防施設管理費	20,748	柿木分遣所外壁改修工事費等
小中学校給食費無償化	31,158	子育て世帯の経済的支援
中学校施設整備事業	142,308	六日市、吉賀中学校改修工事等
六日市体育館管理費	54,903	体育館屋根改修工事費等
長期債元金	654,553	町債償還元金

## 27年度吉賀町介護保険事業特別会計補正予算

大多和議員

- ◆ 歳出の居宅介護、施設サービス、給付費が減額になるということは、それだけ町費は負担しなくなったということですが、制度が改悪されたということですか。

【保健福祉課長】

居宅介護サービス費につきましては、介護予防の成果があらわれていて利用の状況が少なくなっているということが言えると思います。

施設介護サービス給付費の延べでいうと、年間で30人減ですが制度の改悪と捉えるのか、適切な介護の状態に応じたサービスを提供するというふうにも捉えられるところもあり、いろいろ解釈の違いもあるかと思います。

## 27年度吉賀町一般会計補正予算

藤升議員

- ◆ 吉賀高校支援対策事業費で職員報酬の単価を上げてでも力のある、能力のある職員に入ってもらい、しっかりと支援していく必要があると思いますが、報酬の見直しの可能性はありますか。

【総務課長】

見直しについては難しい面もあるかと思いますが、人選については現在のアドバイザーとも相談しながら検討していきたいと思っています。

## 賛成討論

桜下議員

- ◆ 大雪災害による、農業復旧対策事業費が計上されており、サクラマス交流センターの設計業務委託料が盛り込まれたこと等により、町外、県外からの若年移住者の促進にもつながり、地元との交流拠点となり大変有意義なことです。賛成します。

## 28年度吉賀町一般会計予算

桜下議員

- ◆ エポックかきのきむらの経営安定化資金について、28年度に返納されることで町からの貸付も無駄ではなかったと思います。以前、コンサルタントから「かきのきむら」に特化するのではなく「オールよしか」でやるべきとの提言もありましたが、その後の進捗はいかがですか。

【産業課長】

経営状況も改善しているとは思いますが。会社ですので景気等も大きく影響してきますから、気を引き締めて運営していただくよう社長はじめ職員の皆さんにはお願いをしていきたいと思っています。

- ◆ 町民文化祭事業費の産業祭会場について、出品者が実行委員会をつくって決めることですが、2カ所の会場で開催するよりも1カ所にすればいくらかの経費削減になると思われるがいかがですか。

【企画課長】

一昨年、実行委員会を数多く開き、1カ所にできないか検討行ってきましたが、結果的には2会場という結論に至っています。事務局の提案としては、2会場で開催する方向で日程を調整していく考えです。

三浦議員

- ◆ 基幹システム費のソフトウェア保守委託料、機器保守委託料、電算備品購入費等、この購入に当たっては入札でやるのか随意でやるのか、町内業者であるか町外業者であるか、何年サイクルで更新し予算が計上されていますか。

【総務課長】

システムそのものを導入するときは町外業者で入札を行い、一般的には5年に一回見直しをしますが、プリンター、パソコン等の個別の備品は町内業者も含め入札、見積等で業者を決定しています。

## 大多和議員

- ◆ 町営住宅使用料について、吉賀町は定住・移住をすすめ支援するといいいながら、かなり高額の家賃を払いながら住まわれる住民の方がおられますが、現在の家賃の制度で将来的にも定住促進に繋がるのでしょうか。

### 【税務住民課長】

町営住宅については、国の制度によって家賃が算定され、所得、近傍の率、面積、建築年等で家賃を決定しておりますが、一番大きい要素は所得で判断する部分が大きく、所得が高ければ高額の家賃となります。

## 桑原議員

- ◆ 制定事業費の衣装購入費について、はっぴ100着の250万円の予算計上されています。デザイン委託料も入ったの高価な衣装という感じいたしますが、誰が管理、使用するのですか。

### 【企画課長】

デザイン委託料につきましては、作詞家、振付していただいた先生に協議しながら進めているところで、町で管理し、きんさいみんさい農業文化祭での披露や各イベントの際に着れるよう考えています。

## 庭田議員

- ◆ 有機農業振興費が毎年同じような項目、金額で計上されており、有機農業推進計画もできたわけですが、計画をつくって検証しながら次の段階に進むということができていないようで、ここに推進委員の方の経費を盛り込んで作業していくことが大切ではないかと思いますが。

### 【産業課長】

このことについては、協議会をつくらせていただいています。活発な運動ということになっていないため、協議会のほうに予算付け等したほうがよいのではないかと考えています。

## 河村(隆)議員

- ◆ 柿木体育館周辺に防犯灯の設置がなく、夜は真っ暗で危険性があります。また、公衆電話も離れた所にしかなく生徒、保護者の方も不安と不便さを感じています。今後の対応はいかがですか。

### 【教育長】

早速、現地を調査いたしまして、対応策を検討いたします。また、公衆電話についても、N T Tのほうで場所の移設ができるか等、問い合わせてみたいと思います。

## 中田議員

- ◆ 蔵木グラウンドゴルフ場の管理について、公民館で管理するとの話もありましたが、その後の経過をききます。

### 【教育次長】

検討委員会の中では、公民館も含めて検討していることだったと思います。最終的には、ほかの施設と同じように指定管理者のほうへお願いしたいと考えております。

## 河村(由)議員

- ◆ 移集支援員の増員について、Iターンの希望者増加は良いことだとは思われます。来られる方はこの町へ求める目的がはっきりしているようです。受け入れる町側もまちづくりの目的を明確にするべきと思いますが。

### 【企画課長】

吉賀町へ来られる方は、傾向として自然環境、農業、家庭環境、子育て環境等の面で魅力を感じている方が大勢おられます。やはり移住後の様子、地域の方との紹介や連携等、地域に溶け込むことを目的としたいと思います。

## 藤升議員

- ◆ 地域間交流拠点施設管理を、直営ですするという中で、町民の方から展示等の要望があればそれに対応するのですか。

## 【企画課長】

交流、産業の振興、定住について目的としていますが、展示につきましても目的が合致すると思いますので、ご利用いただきたいと思います。

## 28年度吉賀町介護保険事業特別会計予算

### 桑原議員

- ◆ 地域支援事業費の委託料、総合相談事業費について、総合相談となるといろいろな相談があると思います。どの部署へ相談すればよいか判断に困りますが対応策をききます。

## 【保健福祉課長】

住民の方々に対して相談の窓口があまりにも多すぎて、混乱を招いています。来年度の予算の中で福祉センターの構造を変えて、窓口を地域包括支援センターとして、全ての相談を受けることで予定しています。

## 吉賀町歯科診療所条例を廃止する条例

### 庭田議員

- ◆ 柿木歯科診療所内の備品等の処分方法、今後の活用方法をききます。

## 【保健福祉課長】

廃棄物の専門業者によると、換金性のあるものは全くなく、むしろ、処分費が高くなります。建物の今後の活用は、耐震基準、内部の複雑な仕組み等考慮し、ゼロベースから考えていく必要があります。

## 28年吉賀町下水道事業特別会計予算

### 中田議員

- ◆ 地域によっては下水道も集落排水もなく、旧式トイレのまま過ごされている町民の方もおられますが、将来的にも改善策が必要ではありませんか。

## 【建設水道課長】

ある程度広い範囲で何戸かまとまって合

併浄化槽を設置するとか、助成措置をとる等の対策しかなく、今後検討する必要があるかと思います。

## 平成28年度 第1回臨時会

期 日 平成28年2月8日

## 【議案第1号】

平成27年度吉賀町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）  
歳入歳出予算に10,253千円を追加し、  
総額が585,225千円に

### 藤升議員

- ◆ 先般の寒波の襲来で、建設水道課以外にも各課の応援により不眠不休の漏水調査等が行われ、相当な時間外等の費用がかかったと思いますが。

## 【総務課長】

まだ最終的な集計はしていませんが、当初予算で消防費の災害対策費の中で時間外勤務手当を組んでいます。その中から対応させていただきたいと思います。

## 【議案第2号】

平成27年度吉賀町一般会計補正予算（第6号）  
歳入歳出予算に48,475千円を追加し、  
総額が7,378,235千円に

### 桑原議員

- ◆ 企業誘致に係る土地の購入につき、内部振替だと理解していますが、固定資産税評価額でいいのではないですか。

## 【企画課長】

現在この土地は、財産区分は基金となっています。基金の区分を普通財産に変えるということで、土地開発基金では、土地の購入費とその利息分を足した価格で、普通財産とするものです。

## 全 員 協 議 会

全員協議会は、2月2日に2議題、2月17日に3議題、3月3日に20議題、3月9日に1議題と4回開催されて、26件の議題が、ありました。

これらの議題は、次のように大別されます。

### ☆町の総合計画等に係る議題

- ・第3次吉賀町定員適正化計画
- ・平成27年度中期財政計画
- ・過疎地域自立促進計画の策定
- ・まちづくり計画の策定
- ・吉賀町総合戦略
- ・第2期地域福祉計画の策定
- ・第1次食育推進計画の改定

### ☆27年度補正予算及び28年度予算で取り組む事業

- ・土地の購入について
- ・指定管理者について
- ・社会医療法人石州会六日市病院の経営安定化に関する第2次緊急支援について
- ・よしか移集支援員の設置について
- ・バイオコークス製造事業検討結果報告
- ・平成28年度からの「自治振興交付金」について
- ・新規企業の立地について
- ・鹿足郡養護老人ホーム銀杏寮増床工事に伴う損害賠償請求事案の経過説明
- ・介護保険制度に関する地域支援事業について
- ・障がい者施設整備基本計画について
- ・農業復旧対策事業について
- ・地域ぐるみの鳥獣被害対策事業について
- ・薬用作物等生産振興事業について
- ・有機茶ブランド化事業について
- ・創業チャレンジ支援事業について
- ・吉賀高等学校支援室について
- ・吉賀町サクラマス交流センター（仮称）設置について
- ・六日市中学校の大規模改修について
- ・28年3月8日に発生した「学校給食にお

ける異物混入」について

### 「学校給食における異物混入」について

#### 桜下議員

- ◆ 町内の高齢者の中には、子どもたちに自分の作った野菜等を食べてもらう事が楽しみで、学校給食に食材を提供している方が多数おられます。今回の事件で、出荷される方に過度な負担をかけないよう配慮されたいと思いますが。

#### 【町長】

学校給食や保育園への野菜提供は、品質の確保と安全を迫る必要があるので、農業公社に収集を依頼し、今まで個々に持ち込んでいたものを、公社に集中することにします。

### 吉賀町地域間交流施設の指定管理者の指定について

#### 藤升議員

- ◆ エコビレッジかきのきむら構想としては、都市部の人達との交流に関して、交流対象の消費者は健康や環境に関心の高い消費者が増えていると指摘されていますが、町としては、都市部の消費者の方々をどのように捉えていますか。

#### 【柿木地域振興室長】

レストランが、7年位営業をしていました。その時は、オーガニックにかなりの関心がありました。健康や環境に関心の高い方々は、震災後増えていると思います。

都市部への情報発信では、日本橋の島根館などに、NPOと一緒にやっていました。

#### 庭田議員

- ◆ このNPOは、県の表彰も受けています。エコビレッジ構想は、町とNPOが協働でまちづくりするのが、本来の筋だと思う。施設の指定管理者として、NPOを選定するべきではなかったのですか。

#### 【総務課長】

施設の目的であるエコビレッジ構想の理

念は検証する必要があります。

## 河村(由)議員

- ◆ 施設の使用料が、高いと思います。浜田でもNPO法人が結婚対策をしていますが、人口の増加につながる事業計画の変更を考えると、

### 【柿木地域振興室長】

使用料が高いという件については、今後検討します。

### 【企画課長】

総合戦略では、人口減少と若者の流出を防ぐとしており、エコビレッジ構想とほぼ同一だと思います。新年度予算に反映して事業を提案したいと思います。

## 中田議員

- ◆ 指定管理者の否決騒動が起きなければ、エコビレッジ構想そのものが、表面に出なかったと思われませんが、何故10年も経過しているのに、表面化しなかったのですか。

### 【副町長】

構想の件は、行政としても置き去りにしてきた部分があります。たまたま、検証が一緒になりましたが、10年というタイミングで、検証を見直すことになっただけです。決して、行政が構想を表に出さなかったことはありません。ただ、手続き上事務的に不備な点がありました。

## 第3次定員適正化計画について

## 大多和議員

- ◆ 計画では、職員数が98人とありますが、これは、現状と同じと思われます。特に福祉関係に従事の職員は、有給休暇も満足に

取れないではありませんか。職員を2～3人増やした場合は、どんな影響がありますか。

### 【総務課長】

職員の休暇の取得率が下がり、超過勤務も増えているのが、近年の傾向です。急な改善は難しいかもわかりませんが、やり方によっては、職員を増やさなくても対応できます。予期しない事業などが入ったりする場合は、前倒しての採用とこともあり得ますが、押しなべて、5年とか10年のスパンで見ていく必要があります。

## 三浦議員

- ◆ 組織機構の見直しとありますが、六日市と柿木にある庁舎を、一つにするという事ですか。

### 【総務課長】

分庁舎方式をすぐやめて本庁舎方式にするという事ではありません。今回吉賀高校支援室を設置しますが、柔軟な対応が必要な場合は、対応するという事です。

## 障がい者施設整備基本計画

## 大多和議員

- ◆ 障がい者支援センターの計画について、よしかの里からは、1,100㎡程度の建築面積を要望していると聞いていますが、計画では970㎡とあります。そのあたりについてききます。

### 【保健福祉課長】

よしかの里と協議しました。十分なスペースが必要な部分は、国の基準の2倍の広さは確保しています。



移転予定のよしかの里



『議決結果確認表』

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

	件名	桑原	大多和	三浦	桜下	中田	河村隆	藤升	河村由	庭田	潮	安永
第 一 回 定 例 会	平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度小水力発電事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	鹿足郡事務組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	過疎地域自立促進計画の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	過疎地域自立促進計画の策定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	行政不服審査関係手数料条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	農地環境整備事業分担金徴収条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	課設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	非常勤特別職の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町長等の給与等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
	職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	職員等の旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ゴミの収集及び処分に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	町営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高齢者いきいきまちづくり計画策定委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険条例の一部を改正する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一時保育事業実施条例の廃止条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	歯科診療所条例の廃止条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は可否同数の場合を除き採決に加わらない

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

	件名	桑原	大多和	三浦	桜下	中田	河村隆	藤升	河村由	庭田	潮	安永
第一回定例会	平成28年度興学資金基金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は可否同数の場合を除き採決に加わらない
	平成28年度吉賀町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度小水力発電事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成28年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会	T P P協定を国会で批准しないことを求める陳情	●	○	●	○	○	○	○	○	○	●	
	消費税10%への増税中止を求める意見書(案)	●	○	●	●	○	●	○	○	●	○	
	子どもの医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書(案)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	T P P協定を国会で批准しないことを求める意見書(案)	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
臨時一回	平成27年度吉賀町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成27年度吉賀町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

\*\*\*\*\*

※一般質問の内容は、本人の原稿をもとにしています。

## 温泉施設と防災行政無線について



中田 元

【問】 昨年12月議会で町内の観光入込数(交流人口)が減少傾向とあります。

平成22年が27万7千人、26年は24万1千人と3万6千人の減少です。

はとの湯は老朽化していて魅力がない、ゆらら温泉は寝具が古く2枚重ねしないと背中が痛く寝られない、泡風呂が機能していないから行かない、成分によって配管が詰まるなど利用者はご存じありません。利用者のニーズに応えることにより県内外からの観光、交流人口が増加し町の活性化につながりますが将来の考え方を聞きます。

〈町長〉 寝具の更新と泡風呂について検討する必要はありますが、現時点では中々難しいと考えています。

はとの湯も老朽化しているので、今後どういう形にするか温泉施設全般について総合的に考えて行きたいと思えます。

【問】 防災行政無線屋外放送が地域によ

て、全然聞こえないという声を聞きました。

防災無線の機能を果たしていないと考えます。早急に調査、整備し、また、屋内施設は加入率が80%位とのこと、新築時に加入手続きや負担金はいくら必要なかを広報したらいかがですか。

条例等があっても町民は解らないと思えます。役所仕事でなく、きめ細かく親切に周知して頂きたいと思えます。

〈町長〉 個別受信機、屋外子局も経年劣化により不具合が増加しており、先日の火災では一部地域で放送が流れなかった可能性が有ります。

屋外放送は全ての地域で聞こえる様に設置したものは無く、地域の防災拠点施設を考慮し、町内25か所に設置しています。

すべての地域で受信できないと意味がないので点検しながら解消していく必要があると思えます。



桜下 善博

## 吉賀町教育振興計画(案)と学校再編について

【問】 向こう5年間の教育振興計画(案)について、3月に町内5か所において、意見交換会が開催されましたが、どんな意見が出たか聞きます。

〈教育長〉 一番多かったのが、学校の統合問題でした。なぜ統合しないのか、特に、中学校では生徒数の減少による部活の選択肢が無い事への対応、意見が多く出ました。また、公民館の配置についてなどの意見も多く、3月末の教育委員会で公表します。

【問】 1月13日の教育委員会において、蔵木中学校と六日市中学校を統合するという基本方針を決定したという事は事実でしょうか。

〈教育長〉 基本方針を決定したことは事実です。

【問】 教育委員会の基本方針の決定が、町

民の間には、蔵木中学校と六日市中学校が統合する事に決まったと誤解を生じています。

統合には議会の議決が必要です。町長が条例改正の議案を提出し、議会での審議を経て正式決定だと思えますが。

〈教育長〉 あくまでも、教育委員会の基本方針であり、統合を決定したわけではありません。2月の教育委員会で説明、確認をしました。

【問】 基本方針を決定したのであれば、教育振興計画(案)に、この5年間で学校再編を盛り込むべきではないですか。

〈教育長〉 蔵木中学校の保護者と3回の話し合いを行いました。六日市中学校との統合を望む声が圧倒的です。基本的には存続ですが、蔵木中学校は例外と考えています。責任を持って速やかに取り組みます。



三浦 浩明

## 町長施政方針によるまちづくり対策の効果は

【問】 町長施政方針によるまちづくり対策が講じられ、数々の問題解決、発展に繋がっていくことを期待するところです。

喫緊の課題として雇用、住宅施設、教育問題があり、特に住宅、宿泊施設の不足に関しては身近な問題で早急な対応が必要と思われます。

地方創生対策においても、来年度予算措置として「安心して働ける仕事をつくる」、「結婚、出産、子育ての希望をかなえる」、「新しいひとの流れをつくる」、「協働と連携により住みよいまちをつくる」事業に対して総額7億1,800万円の確保により相当な期待が持てると思われそうですが、その手法により予想される効果はどのような構想か聞きます。

〈町長〉 地方創生対策に関する事業につきましては、主として子どもを減らさない取組みということで、婚活出会いの支援を行い、出会いから結婚、出産そして高校卒業までのサポートを行うとともに、安心して子育てが

できる環境を整備する観点から、企業立地や地場産業の活性化などにより、仕事の創出を図っていこうと思います。

住宅建築については、町で計画的にやっていますが、不足している部分がありますので、多くの空き家をしっかりと活用し、町外の持ち主の方からお借りする、といったような制度をつくる必要があると思います。

また、一般の方がアパート等建てられれば、町の助成、県の助成制度を今後計上いたします。

宿泊施設においても、真田グラウンド利用者宿泊場所が足りないことがあり、サクラマス交流センター等の建設も行い、対処していく考えです。

単年度の事業で成果が表れるものでもありませんが、5年先、10年先、30年先へ繋げていくような事業をしなければなりません。

## センター運営は住民との熟議で



庭田 英明

【問】 サクラマス交流センターは食事の提供や公営塾の設置などが計画されています。有機農業の推進や食育推進計画にもあるように、食の安全安心に徹底的にこだわって町の特色を出すべきと考えます。また、サクラマスプロジェクトとの連携を図る施設にするのなら、地域で子どもを育てるといった基本理念を尊重し、食の提供は先ず、地域の方々の協力を頂く努力をすべきと考えますが。

〈教育長〉 食は生きていく源だと考えています。地元産の食材を優先的に使用し、安全安心を第一に、町の特色を活かす方向で考えています。また、地域の方々が子どもたちのために食事の提供をする組織を作って頂ければそれがベストであると思っています。

【問】 大切な若者を預かる施設なので、セキュリティには万全を期すべきです。万一、事故や事件が起きた時、嘱託職員で責任が取れるのですか。

〈教育長〉 嘱託職員に責任を負わせることはできないと考えています。

【問】 公営塾の配置は、学ぶ機会の少ない町にとって、非常に適切な計画であると考えています。塾を有効に機能させるためにも教育に熱意のある講師の方を広く公募すべきだと考えています。

〈教育長〉 優秀な人材の確保に早急に取り組みます。

【問】 地域間交流拠点施設の管理者にNPO法人「エコビレッジかきのきむら」を指定する議案を3対6で議会が否決しました。まちづくり計画のなかでうたっている住民との協働を本気で考えているのなら、否決された後の対処は行政として余りにも配慮がたりなかったのでは。前回の協定書と事業内容に大きな違いがあったのですか。

〈町長〉 大きなかい離はなかったと考えています。

## 吉賀町内のイベント共有とバスの利便性向上を



大多和安一

【問】 田野原地域の水源祭りで使用する龍の製作過程を、VTR等で録画し、町内に拡めようと提案しました。妙見神社の周囲を公園化し、都会から子どもたちが集える場所を創生しようとも提案しました。

町内の各地域で、色々なイベントが開催されています。このイベント開催を19時30分から始まる「定時放送」で案内し、町民に告知したらいかがですか。

〈町長〉 町内のイベント等の情報を、町民に届ける事は、重要です。告知端末からの定時放送よりも、ケーブルテレビのテロップ等で、しっかりと伝えていきます。

DVDの製作については、水源祭りをしている若杉会と協議して、どのような形で提案が実現できるか検討します。

【問】 日原駅を、19時18分発の「ゆらら」行きバスがあります。発車時間を少しずらせば19時23分着で、JR線の山口・益田の両方

面から列車が到着し、町民の利便性が向上し、利用客の増加も見込めると考えますが。

また、萩・石見空港から吉賀町への交通手段が無いから、利用者が少ないが、空港の利用促進のためにも、吉賀町へのバス便が考えられませんか。

〈町長〉 日原駅からの利用者が極端に少なく、沿線からの乗車も殆ど無いのが現状です。

JR山口線の到着時間の変動が頻繁にあり、予定時刻に到着しないこともあります。バス従業員の拘束時間が増加して人件費に影響がありますが、利用状況・要望等を調査し、変更が可能か検討します。

萩・石見空港から吉賀町へは、基本的には石見交通の利用だと思います。

吉賀町へ来るために、石見空港を利用される方が、チケットを買う時点で、人数等の連絡があっても、対応は困難なことであると思っています。

## 中学校の統合は、児童・生徒の意見を尊重して



藤升 正夫

【問】 吉賀町教育振興計画(案)の全体を通じて、児童・生徒の意見を聞く場面を作れないかと考えます。

計画の基本方針では、「(学校)再編が必要な場合には、学校、保護者、地域、行政がしっかり協議し判断する必要があります。」と述べています。ここに、「児童・生徒の意見を聞き」と加えることです。

「吉賀町活力ある学校づくりビジョン2020」が、昨年10月に検討委員会から提出されましたが、傍聴し議論を聞いて思ったことは、子どもたちの成長を後押しする姿勢が弱かったということです。

生徒が自分のやりたい部活をしようとしても、ビジョンでは「複数の学校で一つの部活動を行う、町は予算措置を」と生徒や保護者、教員の負担というところに配慮されないまま出されてしまいました。委員の中には子どもたちの現状をよく見よう、声を聴きたいという発言もありましたが、期限のあるなかで十分な調査に至らなかったように見えました。

自分たちの声を受け止め、安心して住める町だと感じられる教育振興計画であってほしいと思います。

児童・生徒の意見を聞く場面を作ることに、教育長の見解を聞きます。

〈教育長〉 学校の主権は誰にあるかと問われれば、それは当事者である児童・生徒であると考えます。その当事者の意思表示を求め、その記述を教育振興計画に盛り込みます。

【問】 農業研修を続ける人や、そこまで出来ない人にも、身近に農業について学ぶことができるよう、栽培データの集積や、訪問見学受け入れなどの情報収集と開示、技術上の相談窓口設置ができないか聞きます。

〈町長〉 相談などの総合的な窓口は産業課で対応し、技術面の相談など事案に合わせ、県の農業普及部、農業公社など各機関と連携をとりながら対応したいと思います。

## 町内製品の応援、除雪、子育てについて



河村 隆行

【問】 町で出来る製品を知ってもらうため、庁舎内に展示コーナーを設け、マツダ車などの関連製品の応援をされては。

〈町長〉 町はどういった産業で支えられているのかということを示すことは必要で、今後検討します。公用車等へのマツダ車導入についても、今後検討します。

【問】 町内どこに住んでいても、同じようなサービスが受けられるよう、2時間以内での全域除雪について検討されては。

〈町長〉 25年は2,100万円、26年は2,600万円、27年は3,600万円でした。今の体制でこういった問題があるのか、検証し対処していきます。

【問】 今年度、出生数40人ぐらいと聞きました。高齢者の応援を頂き町民挙げて、子どもを守る、子どもが宝といえるよう更なる

支援を行い、子育て日本一をめざすべきでは。

〈町長〉 保育料、高校までの医療費、学校給食の無償化などの事業を、継続していかねばなりません。これまで町のために尽力された高齢者や子育てのためにどの様な応援ができるか、今後検討します。

【問】 中学生のクラブ活動に合わせて、スクールバスの運行をしてもらえませんか。

〈教育長〉 基本的には自転車通学です。現状では、車両等経費もかさみ困難と思われるので、理解をお願いします。



## 施政方針と28年度の一般会計予算について



河村由美子

【問】 総合戦略の目的は、将来の繁栄に期待できる事業の総計7億1,800万円です。職員一人一人が経営感覚を持って知恵を絞り積み上げた事業だと考えますが、最も重視する事業は。

〈町長〉 基本は子どもを増やす事です。子育て支援に関して、日本ではトップクラスだと考えていますが、今後も色々な施策を考えて行く必要があると思います。

【問】 指定管理（地域間交流拠点施設）を直営にする事で、今後の見通しと期待できる事は何でしょうか。

〈町長〉 指定管理制度は都会地では施設を民間が経営すれば効率的な運営ができるという発想であり、当町には向かない面もあると考えます。

今後、直営での事業は町外との人の交流を中心に新産業が創出できるように、これから検討します。

【問】 島根県中小企業、小規模企業振興条例が去年12月1日に施行されました。不況の流れの中、当町も新年度予算に小規模店舗連携活動支援補助等で1,316万円の計上があります。この少額補助金で妥当と考えますか、また町長は県条例に準じる気持はありますか。

28年度一般会計予算に対し総じて申し上げれば変動期をチャンスとし、前例踏襲主義、権威的な机上論とならないようにスピードとネットワークで夢のある実現を目指してほしいと思います。

〈町長〉 県の条例はオール島根で中小企業、小規模企業を振興しようという基本的理念です。経済の発展及び雇用の場の創出を図り、県下の経済の向上を目指すものです。

町の補助金は受ける方が自助努力を促すための呼び水と認識し、健全な経営と事業拡大の努力をしてほしいと考えます。

## 吉賀町教育振興計画(案)における公民館の役割は



桑原 三平

【問】 吉賀町教育振興計画(案)の基本方針は命を大切にす農業や有機的な暮らしを大切にす精神を尊重し、地域のよさを活かすため、全ての人がかかわる全町教育を目指すとのことで、その全町教育の中心となる核を担うのが公民館であると記述しています。

改めて、公民館の役割について、見解を聞きます。

〈教育長〉 公民館基本理念において、学ぶ活動、講座や講演会を開催する、他の機関と住民を結ぶ、仲間づくりがあるべき姿です。

公民館は、社会教育、生涯教育において、中心でなければならないと、位置づけています。

【問】 公民館は教育委員会だけでなく、自治会活動の事業、ふれあいサロン等、町長部局とのかかわりが深く、業務が多方面にわたっています。

現在、進行中のサクラマスプロジェクトや

人づくり、地域づくりの学習拠点でもあります。

その重責に比べ、役職員の処遇十分なものではなく、報酬等労働条件の改善を図るとともに、積極的な研修制度の活用や評価制度の導入などを図り、公民館主事の活性化と公民館活動の質の向上を進めることについて聞きます。

〈教育長〉 館長については、28年度報酬増を、主事については、直ちに増員することは困難ですが、力量を高めるための指導を行っていききたいと思います。

【問】 公民館を町長部局として、主事等は地域担当職員として公民館体制を見直すことについて聞きます。

〈町長〉 町長部局に移行することは、困難であり、そうしたことを行った場合、大変な混乱が起きるのではないかと思います。

**発議・陳情**

**【発議】**

**【発議第1号】**

- ・消費税10%への増税中止を求める意見書(案)
- 発議者 藤升正夫議員

**〔発議の理由〕**

国民の生活と中小企業の経営を守り  
小規模事業者の営業を継続し地域経済の振興を図るため

- ◎本会議採決  
可否同数のため議長採決により否決

**【発議第2号】**

- ・子どもの医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書(案)
- 発議者 藤升正夫議員

**〔発議の理由〕**

子育て支援を進める  
総務常任委員会に付託・審査

**【審査結果】** 可 決

- ◎本会議採決  
賛成多数 可 決

**【陳情】**

**【陳情第2号】**

- ・TPP協定を国会で批准しないことを求める陳情

- 提出者 島根県農民運動連合会  
代表者 長谷川敏郎  
経済常任委員会に付託・審査

**【審査結果】** 採 択

- ◎本会議 賛成多数 採 択

**平成28年第1回定例会現地調査**

平成28年度、当初予算に計上されている新規事業について、会期中に現地調査を行いました。

現地調査箇所は下記のとおりです。

- ・立河内圃場整備
- ・立河内集会所解体・新築
- ・沢田団地設計
- ・広石線改良
- ・真田塔ノ峠線測量設計
- ・大野原グラウンドゴルフ場休憩室  
トイレ建設
- ・とびのこ山団地建設
- ・白谷茶園
- ・真田グラウンド



移転予定の立河内地区集会所

## 【町長等の給与及び議員報酬の改定について】

今定例会に上程された議案の内に議員報酬に関する条例改正の議案がありました。この議案について、経緯を報告いたします。

現在の議員報酬は合併協議会で決定されたもので、その内容は両町村の平均の額（算定基礎額）から10%減じた額としたものです。

合併前の議員報酬は、六日市町では212,000円、柿木村195,000円で新町になって183,200円となりました。

合併後、5年経過したところで、吉賀町特別職報酬等審議会が答申したが、増額は、時期尚早とのことで見送られ、今回10年経過したところで、審議会の答申を受け執行部が上程したものです。

答申では、町長等の給与について、「県内他町村と比較しても低い額に抑えられている。また、行財政改革に積極的に取り組み、町財政も改善されてきている。その職務内容、責任の度合いから考えても町長等の給料を算定基礎額に改定するのが適当である。」議員報酬については、「減額あるいは据え置くべきと大変厳しい意見がでたが、町財政も改善されてきていることから算定基礎額に改定するのが適当である。」との内容となっています。

審議のうえ、可決した額は別表のとおりです。

町長等の給料〔単位：円/月〕

平成28年4月1日より

職名	現行	改定額
町長	648,000	720,000
副町長	546,800	607,500
教育長	515,300	572,500

議員報酬〔単位：円/月〕

平成28年4月1日より

職名	現行	改定額
議長	259,700	288,500
副議長	216,000	240,000
委員長	192,200	213,500
議員	183,200	203,500

## 編集後記

四月に入り、六日市学園の入学式をかわきりに町内の小、中学校そして、吉賀高校の入学式が挙行されました。人生の節目となる門出に際し、我々議員もお祝いに、それぞれ出席しました。ただ以前から何か心の片隅に引っかかるものがありました。それは、中学校の入学式が午後という開始時刻です。慶事は午前中に行う事という古からのしきたりというか、慣習があります。

教育において、日本の伝統を守る事は原点の一つだと思っています。

いつ頃から定着したのか解らないが、子どもにとっては大切な日です。

子どもの入学が小、中、高と重なる保護者の方も大変だと思いますが、保護者の方、学校、教育委員会等、もう一度、話し合いをされてはいかがでしょうか。

(桑原 三平)